

# 朝日自然塾 1

## 新緑の白布平ブナ林で 森林と遊ぼう！

朝日自然塾第1回プログラム「新緑の白布平ブナ林で森と遊ぼう！」は5月22日長井市内小学生の親子が参加して、飯豊少年自然の家と共催で開催されました。



歓迎に現れたサル

登山口では猿の歓迎を受け、参加者は「自然の猿を初めて見た！」と大喜びでした。

今回のプログラムは  
①吊り橋体験、②動物たちの目覚め（足跡、糞で動物を見分ける）

③森の不思議発見、④ムササビの家（巣穴）訪問、⑤マタギの話、⑥山のルールとマナー、と盛りだくさんのメニューで新緑のブナ林を散策しました。

最初はおっかなびっくりの吊り橋も、すぐにスイスイで、子供達の適応力にはさすがに感心させられました。



大きなブナの洞に入って思い出のスナップ



最初はおっかなびっくり、でも楽しい体験

この時季になってもたくさん残った雪渓に足を取られながら、吊り橋を2つわたると、そこは大木がうっそうと生い繁るブナ林、講師の先生から数多くの樹木や草花のこと、森の話等を聞きながらブナ林を散策しました。

森の奥まで進むとムササビの巣穴を発見！。ムササビは残念ながら引越したようで会えませんでした。が、地元五味沢マタギの話に耳を傾け、おもしろい話や、珍しい発見に興味津々でした。

お昼はスタッフが準備したイワナの塩焼きを美味しくいただきました。

朝日自然塾1「新緑の白布平ブナ林で森林と遊ぼう！」は、小国の自然を守る会、山形県猟友会小国支部の皆さんから講師やスタッフとしてご協力を頂きました。



雪渓を越えて



講師の話に聞き入る



野趣満点のイワナ焼き